

デジタルフォレンジックサービス

法廷提出用データ復旧



経済産業大臣賞の技術力で、パソコン、スマホ、ドライブレコーダー、監視カメラ、あらゆる証拠データを解析、抽出し、法廷提出用レポートを作成します。

1999年から警察の証拠データの調査で多数の実績

AOSの法廷提出用データ復旧（デジタルフォレンジック調査）は、高度のセキュリティを誇るフォレンジック・ラボで各種の専門ツールを用いて行っており、1999年から警察・検察などの捜査機関、法律事務所、企業の法務部などの依頼に基づき、犯罪の捜査や情報漏えいの調査等、数多くの実績をあげております。不鮮明な監視カメラの画像の鮮明化や、故意に破壊された携帯電話からのデータ復旧など、解決困難とされた事件の証拠データの抽出にも成功しています。

あらゆる証拠データを調査します

<p>パソコン 外付けHDD サーバ USB / SD</p> <p>スマホ ガラケー ドライブレコーダー 防犯カメラ</p>	<p>1. ご相談</p> <p>調査対象と内容の確認</p> <p>秘密を保持しつつ事案を確認し、調査内容や調査方法などをご提案</p>	<p>2. 保全</p> <p>調査対象のデータをコピー</p> <p>専用機器で複製し、オリジナル媒体のデータと複製が同一であることを確認</p>	<p>3. 調査</p> <p>コピーデータを解析</p> <p>専門調査員がコピーデータを解析・調査。削除データ復元不鮮明な画像、動画も鮮明化</p>	<p>4. 調査報告</p> <p>調査報告書として提出</p> <p>訴訟における証拠や社内不正調査の報告書としてご利用いただける調査報告書を作成</p>
---	--	---	---	---

参考価格

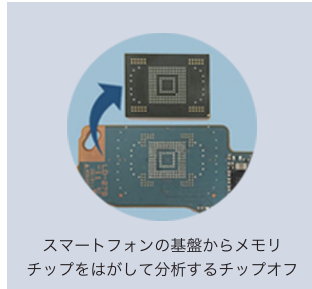
パソコンフォレンジック		モバイルフォレンジック	その他
対象媒体	パソコン (Windows・Mac) / 外付けHDD / USBメモリ / SDカード	iPhone・Android / ガラケー	ドライブレコーダー / 防犯カメラ / ICレコーダー / サーバー / NAS / RAID / 他
料金の目安	320,000円～ (1台あたり) 以下の調査項目の種類や量で、調査費用をお見積もり	300,000円～ (1台あたり) 調査項目の種類や量で、お見積もり	
ご相談	無料	無料	
保全	コピー媒体の金額含む 120,000円 (USBメモリ、SDカードは 70,000円)	100,000円	
調査	基本技術料	データの抽出にかかる費用 100,000円 (USBメモリ、SDカードは 70,000円)	100,000円
	オフィスファイルなど	オフィスファイル (Word・Excel・PowerPoint) / PDF 各 50,000円	SMS キャリアメール メール 通話記録 電話帳 画像 Web検索履歴
	メール	Outlook / Thunderbird / Windows Mail / (Notes / その他のメール 別途お見積もり) 各 50,000円～	
	写真	JPEG (その他の写真データは拡張子ごとの見積もりとなります) 50,000円～	LINE Twitter FB Messenger Skype Viber WeChat(微信) カカオトーク
	動画	AVI / MP4 / MOV / MPG / M2TS 50,000円～	
	アクセス履歴	Web閲覧履歴 / ファイル閲覧履歴 / USB接続履歴 各 50,000円～	
	イベントログ	電源のオン・オフ履歴 / アカウントのログイン・ログオフ履歴 / Windowsのサービス開始・終了の履歴	
	キャッシュ	インターネット一時ファイルの調査 (アクティブファイルのみが対象で、文字列検索のみとなります)	
	キーワード検索	お客様ご指定の検索結果をご報告 / お客様自身による検索 (弊社のeディスカバリーツールの環境をご提供)	
報告書作成	50,000円～	50,000円～	ご相談ください

※ 料金 (税別) は変動がございます。詳しくは www.fss.jp/price/ をご参照ください。

民事事件 フォレンジック事例

浮気調査

スマートフォンのデータ保全を行い、「送信：371件」、「受信：503件」のLINEメッセージを復元。復元されたメッセージには特定の女性との親密なやり取りが数多く含まれており、離婚原因である不貞行為（浮気）を立証できた。



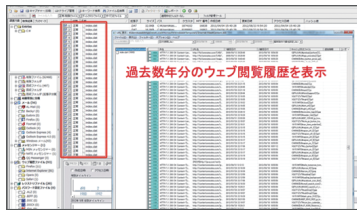
退職者による情報漏えいの調査

USB 接続履歴及びファイルアクセス履歴の調査により、PC に外部 USB メモリを接続し機密情報ファイルを不正にコピーした痕跡を発見。実行日時、コピーされたファイルも特定できたため、損害賠償を請求することができた。



未払残業代請求訴訟における調査報告書作成

復元したインターネットの閲覧履歴より、請求された未払い残業の時間帯に業務に関係ないサイトへのアクセスを検出した。証拠データの提示により示談が成立し、相手方は訴えを取り下げた。



業務上横領事件に関する社内調査へのご協力

削除された請求書等 PDF ファイルの復元調査。メールの復元調査による共犯者の特定。

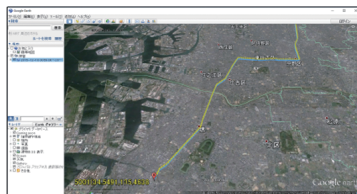
第三者委員会による社内不正調査へのご協力

PC20 台以上の大規模調査及びレビュープラットフォームの提供。

刑事事件 フォレンジック事例

各種機器の調査による立証に向けたご協力

削除された LINE、Twitter、Skype のメッセージ復元。
 スマホの操作ログ、発信履歴、写真の Exif 情報の解析。
 カーナビ走行軌跡の調査。
 犯行時の状況を立証するためゲームアプリの操作履歴を調査。



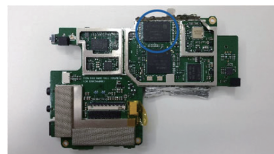
デジタル証拠の開示に向けてのご協力

スマホの解析結果が一部しか開示されなかったケースにおいて、すべての解析結果の任意開示に向けた意見書を作成。証拠端末であるスマホが保管されている検察庁へ出向き、その場でデータを抽出（データ保全）し、LINE の削除データを大量に復元。



解析済の電子機器の再解析（セカンドオピニオン）

複数のツールを用いて専門の技術者が解析を行い、捜査報告書には記載されていなかった被告人の主張を裏付けるデータを復元・抽出。



削除データからも走行軌跡を解析可能です

鑑定人として出廷・鑑定書の作成

裁判所より鑑定人として選任を受け、証拠端末であるスマホを調査。削除された SMS のメッセージを復元し、また操作ログを解析のうえ、鑑定書を作成。

オプションサービス

現地保全	現地（お客様指定場所）に出向いて、データ保全作業を行います。
特急	通常 2-3 週間かかる調査期間を、優先して行うことで短縮します。
退職者 PC 保全	退職者等の PC またはスマートフォンのデータを保全するサービスです。

その他のサービス

データ復旧	喪失したデータを復旧するサービスです。PC からサーバ、スマートフォンまで幅広く対応可能です。
eDiscovery	国際訴訟やカルテル・贈収賄事件等における電子証拠開示を支援するサービスです。
画像解析 フォレンジック	監視カメラ、ドライブレコーダー、スマートフォンなどの画像データから証拠となる画像を解析調査いたします。

弁護士の先生方へ（「AOS デジタル・フォレンジック交流会」のご案内）

AOS リーガルテックでは、「AOS デジタル・フォレンジック交流会」を設け、デジタル・フォレンジックを実務に活かしていきたいとお考えの弁護士の先生方のお声を広くお聞かせいただき、交流を深めていきたいと考えております。以下のような様々な特典を準備してお待ちしております。

- フォレンジックセミナー、催事のご案内
- フォレンジックに関する無料相談
- 参考書籍のご紹介や割引販売
- 各種サービスや製品モニターのご依頼 など

お問い合わせ

リーガルテック株式会社

フォレンジック事業部

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 5-13-1 虎ノ門 40MT ビル 4F

☎ 03-5733-5790（平日 9:00~18:00） ✉ fss@aos.com

www.fss.jp